

342

渡りのかへた、パナマ一隊の奉祝だ。腹で半時向も
経つと、又一方に万歳三唱が早天に並列と轟く、
ハワイ團の其れらしい。朝食後、各等の一隊は奇が
又城食堂に集り、加州の向田右司会の下心ばかり
の万歳と新曲の三唱に心はかりの祝意を表した。
次で更にせえばかりの人々は、テント外車方に向つて整
列し、えが代と萬歳三唱を奉唱したのは、決むまじき
光景である。

午の暑ねのは時の実施とせん、前回とも千人
医師に依つてはれ、助午も亦日千人である。今日は
却に僕には何等の異状は無く然と苦痛は感じ
あつた、は不審思議であり、皆は心配にとんとたか
杞憂に陥つたのは勿怪の事である。

April 30th (木)

今日は終日中、も猛烈な強風に、天幕は覆へら
んばかりの迅風スサ降だ、テント内には砂が舞上
り絶へかんきものがある。かゝるに九十何度の暑気
にテントは閉のきつてぬるから相違なつた。

五月一日 (金)

規定により、舞台及び器具を運び出し、天幕に
晒す、監督官の検査からつた。

夜検査の結果、報告せられたが、テント周囲の
清掃手入れに満足いかんきものがあり、明日電報で

343

一般検閲とやらとの事だ。今日、天気晴朗。

五月二日(土)

午前検閲。昨日の報告によると士官に對しては礼を施せといふ。今日は全員各自のテント前に出て整列すべきの事だ。並んで待つた。

午前午後又風だ。砂塵にはウツサリする。買物注文品が初めて配付される、代金は保管金中から差引く事になってゐる。

おらはが Camp へ収容されて以来、南電の形式に依つて、抱へる何等かの仕事とさせられてゐるのだが、昨日の如き突如と立上り、連日十數名に亘り、溝を掘らせたり、刈草と武装兵、護衛の陣を運んでゐるのは、いかに哀れだ。

夜の報告に基いて午の一般検閲は可なり事であつた、但し天幕周囲の草刈り、石、草むしりは真平らだ、掃帚、機井を要する処、道具は今は無、牛を使用する事だ。傳へられる。

五月三日(日)

今日は是れで二回目、食堂働き事だ、胃痛をおさへ出かけるが大勢でやる事だ。又左様大規模の食堂でよい、比較的樂に、Ketchenの方は大汗だ。

昨夜九時パマの先覺成切家と謂はる。